

発航前検査記録簿(20トン未満の船舶用の例)

【別添】

※1:使用する小型船舶の実態に合わせて適宜修正してください。

※2:⑥、⑬、⑲、㉕を除き、当該発航の前24時間以内に各項目の検査を行ったときは、当該項目についての検査は省略可能(⑥、⑲、㉕は毎発航前。⑬は12時間以内)

検査項目	＼日時	／	／	／	／	／	／	／
	検査方法	:	:	:	:	:	:	:
① 係留ロープやフェンダー、錨などに消耗・変形などの異常はないか	目視	適否						
② 船首、デッキ、舷側、船尾など、船体に亀裂や破口などの異常はないか	目視	適否						
③ 船底プラグが確実に閉鎖されているか	触診	適否						
④ ハッチカバー、その他の水密を保持するために必要な閉鎖装置は確実に閉鎖されているか	作動等	適否						
⑤ 船内に漏水、浸水はないか。	目視	適否						
⑥ 船体の傾き、揺れ具合、トリムなどから船体の安定に異常はないか	作動等	適否						
⑦ 航海灯、汽笛(ホーン)は正常に作動するか	作動	適否						
⑧ 燃料は十分に積み込まれているか(燃料ゲージのメモリを記録)	目視							
⑨ 燃料タンクに水がたまっていないか	目視	適否						
⑩ フィルタ及び配管の汚れ、目詰まりはないか	目視	適否						
⑪ エンジンオイル・冷却水は適量となっているか	目視	適否						
⑫ エンジンルームや船底のビルジ(汚水)の量は普段より多くないか	目視	適否						
⑬ 電気配線や端子は劣化、緩みはしていないか	触診等	適否						
⑭ その他バッテリーや発電機等に異常はないか	触診等	適否						
⑮ ステアリングやクラッチレバーはなめらかに作動するか	作動	適否						
⑯ プロペラに損傷、変形等の異常がないか	目視	適否						
⑰ エンジンは正常に始動でき、異音、振動、匂い等の異常はないか	作動	適否						
⑱ 回転計、冷却水温度計、油圧計、電流計、電圧計は正常値を指しているか	目視	適否						
⑲ 冷却用の海水は普段通りの量や勢いで排出されているか	目視	適否						
⑳ 海図、水路図誌、航海用具は積み込まれているか	目視等	適否						
㉑ 通信手段が確保されているか(安全管理規程で定める通信方法を試行すること)	作動	適否						
㉒ ライフジャケットに損傷や膨張式ボンベの異常はないか	目視等	適否						
㉓ その他法定備品類が適切に搭載され、直ぐに使える状態にあるか(有効期限が切れていないか)	目視等	適否						
㉔ 気象・海象情報、水路情報その他航海に必要な情報を確認した結果として、航海に支障がないか	目視等	適否						
㉕ 必要な人数の乗組員が乗り組んでおり、その乗組員の健康状態に異常がないか	目視等	適否						
	船長確認サイン欄							

発航前検査記録簿(20トン未満の船舶用の例)

※1: 使用する小型船舶の実態に合わせて適宜修正してください。

※2: ⑥、⑬、⑭、⑮を除き、当該発航の前24時間以内に各項目の検査を行ったときは、当該項目についての検査は省略可能(⑥、⑭、⑮は毎発航前。⑬は12時間以内)

検査項目	参考資料
① 係留ロープやフェンダー、錨などに消耗・変形などの異常はないか	小型船舶操縦士学科教本1(P142)
② 船首、デッキ、舷側、船尾など、船体に亀裂や破口などの異常はないか	小型船舶操縦士学科教本1(P142)
③ 船底プラグが確実に閉鎖されているか	海上保安庁HP「船体の点検」
④ ハッチカバー、その他の水密を保持するために必要な閉鎖装置は確実に閉鎖されているか	
⑤ 船内に漏水、浸水はないか。	小型船舶操縦士学科教本1(P142)
⑥ 船体の傾き、揺れ具合、トリムなどから船体の安定に異常はないか	小型船舶操縦士学科教本1(P142)
⑦ 航海灯、汽笛(ホーン)は正常に作動するか	海上保安庁HP「船体の点検」
⑧ 燃料は十分に積み込まれているか(燃料ゲージのメモリを記録)	小型船舶操縦士学科教本1(P142)
⑨ 燃料タンクに水がたまっていないか	海上保安庁HP「燃料の点検」
⑩ フィルタ及び配管の汚れ、目詰まりはないか	海技課、海上保安庁作成の発航前検査チェックリスト
⑪ エンジンオイル・冷却水は適量となっているか	小型船舶操縦士学科教本1(P142)
⑫ エンジンルームや船底のビルジ(汚水)の量は普段より多くないか	海技課、海上保安庁作成の発航前検査チェックリスト
⑬ 電気配線や端子は劣化、緩みはしていないか	海上保安庁HP「電気系統の点検」
⑭ その他バッテリーや発電機等に異常はないか	
⑮ ステアリングやクラッチレバーはなめらかに作動するか	海技課、海上保安庁作成の発航前検査チェックリスト
⑯ プロペラに損傷、変形等の異常がないか	小型船舶操縦士学科教本1(P142)
⑰ エンジンは正常に始動でき、異音、振動、匂い等の異常はないか	海技課、海上保安庁作成の発航前検査チェックリスト
⑱ 回転計、冷却水温度計、油圧計、電流計、電圧計は正常値を指しているか	海技課、海上保安庁作成の発航前検査チェックリスト
⑲ 冷却用の海水は普段通りの量や勢いで排出されているか	海技課、海上保安庁作成の発航前検査チェックリスト
⑳ 海図、水路図誌、航海用具は積み込まれているか	小型船舶操縦士学科教本1(P142)
㉑ 通信手段が確保されているか(安全管理規程で定める通信方法を試行すること)	
㉒ ライフジャケットに損傷や膨張式ポンベの異常はないか	海技課、海上保安庁作成の発航前検査チェックリスト
㉓ その他法定備品類が適切に搭載され、直ぐに使える状態にあるか(有効期限が切れていないか)	海技課、海上保安庁作成の発航前検査チェックリスト
㉔ 気象・海象情報、水路情報その他航海に必要な情報を確認した結果として、航海に支障がないか	海技課、海上保安庁作成の発航前検査チェックリスト
㉕ 必要な人数の乗組員が乗り組んでおり、その乗組員の健康状態に異常がないか	海技課、海上保安庁作成の発航前検査チェックリスト
船長確認サイン欄	